

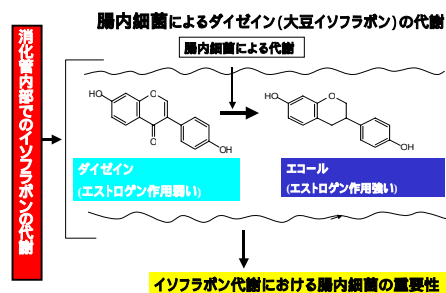
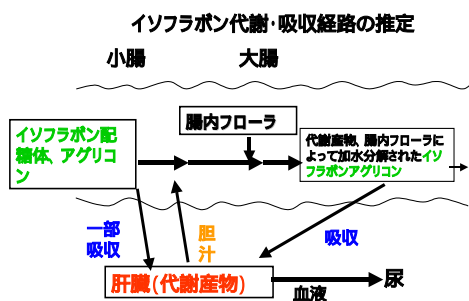
イソフラボン代謝・吸収制御技術の開発

技術の特徴

- ・様々な機能成分を組み合わせた動物試験
- ・無菌マウスにヒトの腸内細菌を定着させたヒトフローラマウスの活用

研究の内容

マウスや無菌マウスにヒトの腸内細菌を定着させたヒトフローラマウスを用いて、イソフラボンの代謝・吸収に及ぼす腸内フローラの影響を検討し、イソフラボンの機能性を効果的に発揮させる条件を検討する。



ヒトフローラマウスの飼育試験

今後の展開

イソフラボンの代謝・吸収を制御可能な腸内フローラの条件等をプレバイオティクスやプロバイオティクスなどの各種機能成分等を活用して検討し、イソフラボン代謝機能改善食品の開発に役立てる。

